

## スーパーグローバル大学創成支援事業中間評価で「A 評価」を獲得

筑波大学は、令和 2 年度に実施された文部科学省「スーパーグローバル大学創成支援事業」の中間評価において、5 段階評価中の上位 2 番目の「A 評価」を受けました。

今回の中間評価は、令和元年度までの取組状況を対象とした本補助金事業の第 2 回目の中間評価であり、書面評価と面接調査により行われました。その結果、本学の取組は、「これまでの取組を継続することによって、事業目的を達成することが可能と判断される。」として、A 評価を受けました。

具体的には、「Campus-in-Campus」、「海外教育研究ユニット招致」、「ダブルディグリープログラム」等の積極的实施により、「教育研究の国際化」が実現しつつある点が評価されました。中でも、「科目ジュークボックス」での単位認定数の増加および令和 2 年度から開始したオンライン科目の提供によるバーチャル留学、そして「海外教育研究ユニット」における副 Principal Investigators (PIs) の活用等が特筆されました。

一方、目標値に達していない項目の更なる向上や全学的取り組みとしての本構想の位置づけがやや不明であるなどといった改善点も示されました。

本学では、今回の評価を踏まえ、本事業構想の実現と事業終了後の自走化に向けた更なる推進を図り、「我が国の高等教育と社会を世界に開き、率先して世界の未来を拓くトランスボーダー大学」への跳躍を目指します。

日本学術振興会：スーパーグローバル大学創成支援事業中間評価結果

[https://www.jsps.go.jp/j-sgu/chukan\\_hyoka\\_kekka2.html](https://www.jsps.go.jp/j-sgu/chukan_hyoka_kekka2.html)

◎「スーパーグローバル大学創成支援事業」とは

日本の高等教育の国際通用性と国際競争力を向上することを目的に、徹底した大学改革や国際化を進める大学を重点的に支援する文部科学省の補助事業（事業期間：2014 年-2023 年）です。本学の構想「トランスボーダー大学がひらく高等教育と世界の未来」は、世界レベルの教育研究を行うトップ大学（タイプ A）として採択されています。

文部科学省：スーパーグローバル大学創成支援事業基幹サイト <https://tgu.mext.go.jp/>

◎本学の構想概要

筑波大学スーパーグローバル大学創成支援事業概要

<http://www.tsukuba.ac.jp/global/sgu/>

◎高い評価を受けた取組

- ・ Campus-in-Campus <https://www.tsukuba.ac.jp/global/action-sgu/cic/>
- ・ 科目ジュークボックス <https://cj.tsukuba.ac.jp/>
- ・ 海外教育研究ユニット招致 <http://ura.sec.tsukuba.ac.jp/ierlp>